



令和4年12月2日  
仙台管区気象台

## 仙台で初雪を観測

本日（12月2日）、仙台管区気象台で初雪を観測しました。

平年より 6日遅く（平年は、11月26日）、

昨年と同じ（昨年は、12月2日）観測です。

### 参考資料

#### 1 初雪とは

雪は空気中の水蒸気が昇華（しょうか）※してできた氷の結晶が降っている現象です。降り方や大きさなどによって雪、みぞれ、ふぶき、霧雪、細氷に分類して観測します。

「初雪」は秋から春に至る期間に初めて雪やみぞれなどを観測した日です。

※気体から直接固体に変化すること。

#### 2 観測方法

観測は目視によって行います。観測単位は「日」となります。

#### 3 これまでの観測記録

仙台管区気象台では1926年から観測を行っており、これまでの一番早い記録、一番遅い記録は以下の通りです。

一番早い記録（最早）：1995年11月8日（平成7年）

一番遅い記録（最晩）：1927年12月19日（昭和2年）

本件に関する問い合わせ先 仙台管区気象台 気象防災部 観測課

平日 08:30-17:15 Tel 297-8106